

学校法人聖路加国際大学の医療施設における包括同意について

当法人の医療施設*の診療においては、様々な検査・処置・治療等を行います。診療行為については、ひとつひとつ説明を行い、同意を確認した後にすることが原則ですが、心身への負担が少なく、危険が少ないと考えられる診療行為については診療を円滑に進める、また教育病院として教育・研究を円滑に実施するために、まとめて同意を確認したもの(これを「包括同意」と呼びます)として扱います。一定の基準をもとに当法人において決定した以下の診療行為について、包括同意の対象とします。

当法人の医療施設を初めて受診される方で包括同意にご理解をいただける場合には、同意書にご署名をお願いします。以下の診療行為のうち全部または一部に同意しないこともできますので、その場合はお申し出ください。なお、一度同意をした後でも、その全部または一部を撤回することがいつでもできますので、その場合もお申し出ください。

なお、2021年5月23日以前に当法人の医療施設を初めて受診された方は、以下の診療行為について、文書では同意を確認しておりません。以下の診療行為のうち同意できないものがある場合には、お申し出ください。お申し出がない場合には以下の診療行為にご理解および同意をいただいているものとして、診療を継続いたします。

一方で、危険性が高い診療行為、自費診療を含む特殊な診療行為等については、これまでと同様、必ず書面により同意を確認してから施行します。

不明な点、ご質問などがありましたら、聖路加国際病院患者相談窓口までお問い合わせください。

*当法人の医療施設は、聖路加国際病院、聖路加国際病院附属クリニック、聖路加国際病院附属クリニック 聖路加メディローカス、聖路加助産院 マタニティケアホーム、聖路加国際病院 訪問看護ステーション、聖路加国際病院 ケアプランセンターを含みます。

包括同意の対象となる診療行為

【一般項目】

病歴聴取、身体診察、身体計測、血圧測定、リハビリテーション、栄養指導、食事の決定、何回か繰り返されている外泊の指示、創部・患部等の写真撮影、検査・処置・治療等の動画撮影

【検査・モニタリング】

採血、血液検査、B型肝炎・C型肝炎・ヒト免疫不全ウイルス(HIV)検査、尿検査、畜尿、微生物学的検査、検体の病理・細胞診検査、生理機能検査(心電図・脈波・肺機能・脳波・超音波・呼吸機能・呼気ガス分析・筋電図など)、体組成分析、X線一般撮影、骨塩定量検査、X線透視撮影、造影剤を用いないCT検査、核医学(RI)検査、高次機能検査、心理検査、各種モニタリング(心電図・経皮酸素飽和度測定・動脈圧・呼吸換気・脳波モニタ・筋弛緩モニタ・胎児心拍モニタなど)、皮内反応検査(パッチテスト、皮内テスト、スクラッチテスト、ツベルクリン反応、最小紅斑量測定など)、アレルギー皮膚テスト、鼻咽腔喉頭ファイバー検査、眼科各種検査、尿流量測定ウロフロメトリー検査、残尿測定、24時間pH測定、肛門鏡検査、子宮鏡検査、新生児経皮的ビリルビン濃度測定、体内埋め込み型デバイスの確認・点検

【処置・治療】

末梢静脈内留置針挿入・留置、持続皮下留置針挿入・留置、末梢動脈内留置針挿入・留置、酸素投与、創部処置、創傷処置、皮膚切開(排膿)術、デブリードマン、鋼線等による直達牽引、介達牽引、関節処置(関節穿刺等)、脱臼整復術、非観血的整復固定、フットケア、ギプス装着・取り外し、湿布処置、消炎処置、弾性ストッキング着用、下肢への間欠的空気圧迫ポンプ装着、トリガーポイント疼痛治療、神経ブロック、痰などの吸引、ネブライザー処置、鼻腔カテーテル挿入・留置、膀胱カテーテル挿入・留置、う歯(虫歯)・歯周病・義歯の検査と治療、口腔ケア、鼻出血止血処置、鼓膜切開、鼓膜チューブ挿入、鼻腔・外耳道・咽頭異物除去、扁桃周囲膿瘍切開・穿刺、胃管挿入・留置、浣腸、洗腸、痔核嵌頓整復、痔核切除・結紮、直腸ブジー、肛門周囲膿瘍切開・穿刺、非還納性ヘルニア徒手整復、眼科各種処置、ペッサリー、子宮内避妊具挿入、新生児の臍処置、新生児仮死に対する低体温療法、冷・温罨法

【薬剤の投与】

薬剤処方、通常の投薬(経口投与以外の侵襲的でない投与方法も含む)、注射(皮下注、筋肉内注射、静注、持続点滴)、一般的診療に伴う局所麻酔

【その他】

診療における実習生や研修生の参加、当院内および聖路加国際大学のカンファレンス等での診療情報の使用、教育・研究目的での診療情報の使用(使用する場合、個人情報保護方針、人を対象とする医学系研究に関する倫理指針およびその他の規程・指針等を遵守します。)